

クレーム対応能力向上講座

～こんなとき、あなたならどう対応しますか～

研修の目的とねらい

熟練度・経験度目安

★★★★☆

住民からのクレームを受け止め、状況に応じた的確に対応できるようにする。

- 行政に対するクレームの特徴を理解します。
- 自治体職員として陥りがちな対応方法を見直し、効果的な対応を習得します。
- ハードクレームを中心とした、クレーム対応に必要なとされる対応能力を身につけます。

期日	第 1 班	令和 8 年 1 月 2 3 日（金）10 時～16 時 30 分 ※集合：9 時 45 分		
	第 2 班	令和 8 年 2 月 1 0 日（火）10 時～16 時 30 分 ※集合：9 時 45 分		
会場	茨城県自治研修所 2 階 2 0 3 研修室			講師 イノベーションスクエア 代表 関根 健夫 氏
対象	一般職員 窓口を担当している、クレームに対応することが多い、住民と多く相対する、クレームの対処に悩んでいる といった方			
				計画 人員 6 5 人

研修の概要

当講座では、クレームが発生したときの対応、クレームを活かす方法や難しいクレーム（ハードクレーム）への対応方法などについて、講義や事例に基づく演習を通して、実践的な対応能力を習得します。

タイムスケジュール

9:45	10:00	12:00	13:00	16:30
	開講 オリエンテーション	クレーム対応の基本フロー・困難なクレームへの対処・住民対応力を高める (講義・演習)		
		休憩		閉講

※計画内容は、講師との打合せ等により、若干変更となる場合がありますので、予め御留意ください。

受講者の声

- ・ 今までクレーム＝苦情の認識で苦手意識があったが、逆質問を使って対応していきたい。
- ・ 説明が体系づけられているためわかりやすく、事例やグループワークを絶妙なタイミングで挿入いただいたので緩急がついて集中できた。
- ・ 事例を交えて、言い方・言い回しを具体的に教えてくださり分かりやすかった。

■茨城県自治研修所 研修課

〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 水戸合同庁舎7階

TEL 029-303-1326 FAX 029-233-1031

E-mail jichiken2@pref.ibaraki.lg.jp

HP <http://www.ibaraki-jichiken.jp>

■交通アクセス

・水戸駅南口から徒歩約10分

・車でお越しの際は、水戸赤十字病院そばの研修生用駐車場(水戸市三の丸3丁目9番地)をご利用ください。(徒歩約10分)

合同庁舎正面の駐車場は駐車できません。



駐車場地図